

2023年度 千住学部時間割

科目名称	生活（小）
授業コード	BN274
英語名称	
学期	2023年度後期
単位	2.0
担当教員	植木 岳雪 (教育人間科学部)
記入不要 ナンバリングコード	
授業の概要	教科「生活」の理念は、子どもたちの生活そのものを「学び」とすることである。本授業では、学校現場での勤務経験をもとに生活の基本的理念を理解し、模擬授業や実際の授業を通して、生活の特質を理解することを目的とする。また、生活の年間指導計画、単元、それぞれの授業を企画構成し、指導できる力量を育成する。さらに、具体的な活動を通して、生活の目指す体験即学びの精神を学ぶ。
科目に関連する実務経験と授業への活用	公立高等学校教員としての実務経験を有し、学校における教科指導と児童・生徒指導をの実際を教授する。
到達目標	【科目特有の知識・技術についての到達目標】 生活の理念と学習内容を理解し、自分で授業を計画することができる。 【汎用能力としての学士力についての到達目標】 学生自身が活動をして、活動によって学ぶことの楽しさを知る。身近な出来事やものを捉え直すことにより、授業場面で活用できる教材及び指導法について、考察することができる。
計画・内容	第1回：オリエンテーション 第2回：学芸会の目的と企画 第3回：学芸会の準備 第4回：学芸会の発表 第5回：季節学習の目的と秋学習の実践 第6回：秋学習のまとめ 第7回：学校探検の目的と準備 第8回：学校探検の実践 第9回：学校探検のまとめ 第10回：まち探検の実践 第11回：昔遊びの目的と準備 第12回：昔遊びの実践 第13回：キャリア学習の目的と企画 第14回：キャリア学習の発表 第15回：全体のまとめ
授業の進め方	授業は、単なる一方向の講義ではなく、学生同士のディスカッションや学生が主体となった体験活動、プレゼンテーションなどのアクティブラーニングを通して進める。また、生活で学習する内容を深く理解するため、学習指導要領の解説書を読み解く。学生には、授業への積極的な参加と、疑問点について質問する姿勢が求められる。
能動的な学びの実施	グループワークとして活動し、全体で発表する時間を作り、実践する。
授業時間外の学修	毎回の授業で授業内容の復習と生活の内容の事前下調べ（60分）が必須である。
教科書・参考書	参考書：小学校生活科1～2年の検定教科書（授業開始後に取り寄せます）。 適宜プリントを配布する。
成績評価方法と基準	課題（30%）、授業への取り組み（40%）、実技試験（30%）とにより、総合的に評価する。

2023年度 千住学部時間割

課題等に対するフィードバック	評価点がつけたレポート、小テストを授業で返却し、解説する。
オフィスアワー	Campus Squareを参照。
留意事項	5回以上休んだばあい、いかなる理由（新型コロナ、インフルエンザ、忌引き、部活動、教育実習、交通機関の遅延など）があっても単位を与えない。
非対面授業となった場合の「授業の進め方」および「成績評価方法と基準」	授業の進め方：オンラインでの講義ののちに、学生独自の作業と発表を行う。 成績評価方法と基準：小テスト、発表の様子と資料を総合して評価する。メールとzoomなどを使って、随時指導する。